

はしがき

■ 編集の趣旨

改訂「学習指導要領」による新教科書で学ぶ高校生・受験生用として、期待される発展学習に応えるべく、小社では新しい

『発展30日完成シリーズ』

を企画し、順次刊行してまいります。

編集にあたっては、小社版簿物シリーズの長所はすべて採り入れ、良問の精選と、詳しくて誰にもわかる解答を心がけました。

本書は、このシリーズの一冊として、姉妹編「漢文〔高校初級用〕〔高校中級用〕」の後を受け、多様な入試問題に対応できる漢文読解力を養うことを目指して作成しました。高校三年生を主な対象としましたが、解答書を活用して低学年で挑戦することも可能です。

■ 本書の特長

- 1 書名にあるとおり、三十日間、毎日一題ずつ丁寧に問題を解いていくことによって、センター試験・私大入試・国立大二次試験に必要なとされる知識と読解力が養えるように工夫されています。
- 2 演習用の三十題は次の観点から選んであります。
 - ① 過去の問題を精査し、学習効率の高い内容及び設問の問題。
 - ② 第1日から第20日まではセンター試験及び私大対策として、客観問題を主とした問題。
 - ③ 第21日から第30日までは国立大二次試験及び難関私大対策

として、記述問題を主とした問題。

- 3 送りがなの違い（たとえば「日」・「日」・「日」・「日」など）はセンター試験の送りがなの付け方に倣って統一しました。したがって本書の送りがなが、スタンダードなものと言えます。
- 4 「語注」は、元の入試問題にあったものを基準とし、読解の便に資するため適宜加筆しました。加筆は教科書の脚注を参照し、最低限にとどめました。
- 5 見出しの作品名の下にその作品の簡単な解説を付けました。
- 6 「別冊解答書」には、自学自習でも十分理解が行き届くよう、「解答」のほかに「書き下し文」、「通釈」、「解法」を収めました。「解答」で答え合わせをしてから納得のいくまで十分に読んでください。「書き下し文」は読み易くするために単語と単語の間に少しスペースを設けてある箇所があります。

- 7 さらに「発展学習」が付されています。これは、その問題文において設問になってはいないけれども理解しておかなければならない項目についての解説です。いわば授業に匹敵するものであって、漢文読解に必須の知識であり、入試でよく問われる項目ばかりですので、よく読んで自分のものにしてください。
- この「発展学習」が本書の大きな特長でもあります。

本書によって、本書で学ぶ諸君に漢文の知識と読解力が確実に身に付くことを確信し、志望の大学に進学されることを切に期待しています。

編者

目次

第1日	孟 軻『孟子』……………	4	第16日	王安石『臨川先生文集』……………	34
第2日	司馬遷『史記』……………	6	第17日	雲棲株宏『竹窓隨筆』……………	36
第3日	左丘明『春秋左氏伝』……………	8	第18日	白居易『白氏文集』……………	38
第4日	曾先之『十八史略』……………	10	第19日	孟 棻『本事詩』……………	40
第5日	范 曄『後漢書』……………	12	第20日	太宰春台『孟子論』……………	42
第6日	編者未詳『晏子春秋』……………	14	第21日	班 固『漢書』……………	44
第7日	吳 兢『貞観政要』……………	16	第22日	莊周『莊子』／蘇軾『日喻』……………	46
第8日	劉義慶『世説新語』……………	18	第23日	列禦寇『列子』……………	48
第9日	劉 安『淮南子』……………	20	第24日	王 充『論衡』……………	50
第10日	干 宝『搜神記』……………	22	第25日	劉 向『説苑』……………	52
第11日	沈 括『夢溪筆談』……………	24	第26日	吳偉業『梅村集』／李瀚『蒙求』……………	54
第12日	張 鷟『朝野僉載』……………	26	第27日	紀 昀『閱微草堂筆記』……………	56
第13日	劉 餗『隋唐嘉話』……………	28	第28日	歐陽脩『帰田録』……………	58
第14日	韓 愈『韓昌黎集』……………	30	第29日	朱熹・呂祖謙『近思録』……………	60
第15日	柳宗元『柳河東集』……………	32	第30日	彭端淑『白鶴堂集』……………	62

月 日 曜日

告子曰、性猶杞柳也。義猶柷楹也。以人性為仁、猶以柷楹為杞柳也。孟子曰、子順杞柳之性、而以為柷楹乎。將戕賊杞柳、而後以為柷楹也。如將戕賊杞柳、而以為柷楹、則亦將戕賊人、以為仁義與。率天下之人、而禍仁義者、**Ⅱ**子之言夫。

○(卷第十一 告子章句上)一・二。
 ■語句
 告子 孟子の論敵として知られた思想家。本文の二章は、両者が「人性」すなわち人間の本性(もちまえ)をめぐる論難し合ったもの。
 杞柳 水辺に生える柳の一種、カワヤナギ。その木質が曲げ物を作るのに適する。
 柷楹 曲げ物。薄く削いだ板を円く曲げて作る器。
 戕賊 そこなうこと。
 夫 詠嘆を表す句末詞。
 湍水 グルグルと渦巻いて流れる水。
 諸 「之於(または之乎)」の合音字。

告子曰、性猶湍水也。決諸東方、則東流、決諸西方、則西流。人性之無分於善不善也、猶水之無分於上下一乎。人性之善也、**B**。人無有不善、水無有不下。今夫水、搏而躍之、可使之過頹、激而行之、可使在山。是**Ⅳ**水之性哉。其勢則然也。人之可使**Ⅴ**不善、其性猶是也。

搏 手で強くたくこと。
 頹 「額」と同意。
 激 せき止める。

I
II
III
IV
V

問一 空欄I~Vに入れる語として最適なものを、次の中からそれぞれ一つ選べ。ただし、同じ選択肢を重ねて選んではいけない。

- ① 豈 ② 必 ③ 亦 ④ 信 ⑤ 能

問二 空欄Aに入れる語として最適なものを、次の中から一つ選べ。

- ① 清濁 ② 上下 ③ 類山 ④ 東西

問三 空欄Bに入れる句として最適なものを、次の中から一つ選べ。

- ① 猶水之湍流也 ② 猶水之就下也
- ③ 猶水之在山也 ④ 猶水之決也

問四 傍線部①「則亦將戕賊人、以為仁義與。」の意味として最適なものを、次の中から一つ選べ。

- ① これまた頑迷なる人をそこない排除することによって仁義を重んずる社会を実現しようとするのか。
- ② この場合も仮に人間の本性をそこなうことになるのであれば、仁義の実践にどんな価値があるというのだ。
- ③ 同じように人間本来のもちまえを矯め殺して仁義の道を行うのだと考えるのか。
- ④ 同様に自らの強い意志で劣ったもちまえを矯正することをしないとするれば、仁義を行うことはおぼつかないのか。

問五 傍線部②「其勢則然也。」の意味として最適なものを、次の中から一つ選べ。

- ① 外から加えられた勢いによってそうなったまでのことである。

問六 傍線部③「人之可使不善」の意味として最適なものを、次の中から一つ選べ。

- ① 人間がその本性の可塑性から稀にしろ不善を犯すのは、
- ② その内なる本性が外部の力に誘い出されてそうなるのである。
- ③ 勢いにつきさえすれば、何事も容易に実現するのであり、それを無理に抑えることはできないのである。
- ④ どのような姿勢を保つかによって、それにふさわしい結果が自ずと生ずるのである。

問七 孟子と最も関係が深いと思われる思想を、次の中から一つ選べ。

- ① 性悪説 ② 性善説 ③ 兼愛説 ④ 仁内義外説